

英検

Jr.



英検Jr. の求める未来

～グローバル人材育成のために～

世界で通用する英語を身に付けるために、小さいころから英語の耳を鍛えることはとても大切です。英語がコミュニケーションツールの一つになると、世界の人々と交流できる喜びや楽しさが生まれます。英検Jr. はオールリスニングのテストや教材を通して、広い世界で活躍する子どもたちの未来を応援します。

※「英検Jr.ペーパー版」は公益財団法人 日本英語検定協会が、株式会社教育測定研究所に運営を委託しております。

英検Jr. が考える「英語学習」の理想像

- 英語への親しみや興味・関心を引き出す
- 積極的に英語でコミュニケーションをする力を育てる
- 英語で世界の人々と交流できる喜びや楽しさを感じる
- 異文化への理解や知識、関心を深められる英語力を育てる

「英検Jr.」の大きな特長

英語を聞いて○を付けるだけ

英語学習の入門期に最も大切と考えられている、リスニング力を測る形式のテスト。答えは、英語を聞いてそれに合ったイラストなどに○を付ける簡単な方法です。

合否がない「育成型」テスト

子どもに「できた!」という喜びを実感させ、そのことが学習の動機付けになるように、成績は合否は付けずに「正答率」で表し、進級の目安も添えて通知します。

バラエティーに富んだ出題

子どもの身の回りの事柄を3つのグレード(レベル)に合わせて多様な形式で出題。ヒントを聞いて答えを推測する、なぞなぞのような問題もあり、子どもはゲーム感覚で力試しができます。

イラストはオールカラー

問題用紙はカラーで印刷されていて、全ての問題に子どもの興味を引くイラストが描かれています。楽しい感覚で取り組むことができ、人物や背景をしっかり把握して答えることができます。

「チャレンジコーナー」も

「自分のことを聞いてほしい!」—子どもたちの気持ちを大切に考えて、自分の考えや印象に基づいて答える、主観問題を使った「チャレンジコーナー」を設けました。(※正答率には反映しません)

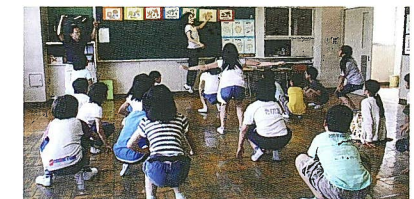
全国規模で実施

受験者は全国のさまざまな環境で英語を学んでいる子どもを対象としており、テストは全国規模で実施されることから、客観性の高い成績データが得られます。年齢や学習年数が同じ受験者の平均値も分かります。



小学校の外国語活動を考慮

英検Jr.は、小学校外国語活動の「コミュニケーションを図ろうとする態度の育成」や「音声や基本的な表現に慣れ親しむ」などを考慮して作られていますが、特にBRONZEは英語が初めての子どももチャレンジできるように初歩的な内容を出題しています。



受験するグレードの目安

学習経験を基準にした目安	主な学習経験	BRONZE (初級)	SILVER (中級)	GOLD (上級)
	英検Jr.の受験(目安)	初めて受ける子ども	初めて受ける子ども	BRONZEを受けて80%以上正解した子ども
英会話スクールなどでの学習	半年~1年程度	1年~2年程度	2年~3年程度	2年~3年程度
小学校での英語学習	1年半~2年程度	2年~3年半程度	3年半~5年程度	3年半~5年程度
文字の学習	学習経験なし	1年~2年程度	2年~3年程度	2年~3年程度
その他	家庭で学習している未就学の子ども	—	—	—

※学習年数は、週1回50分のレッスンを受けている場合を目安としています。

プロGRESS英数ゼミは 英検Jr. の受験会場になりました

港南台駅前テスコビル2F TEL:045-833-0808

受験グレードを決める

BRONZE / SILVER / GOLD
約30分 / 約35分 / 約45分
¥2,500 / ¥2,700 / ¥2,900

2022年度第2回

お申し込み期間
8月29日(月)~9月30日(金)

いつもの教室で受験

11月6日(日)

集合時刻: 午前10時